

工業用水道事業費

令和4年度概算要求額 **33.7億円** (20.3億円)

事業の内容

事業目的・概要

- 工業用水道事業は、工業用水の豊富・低廉な供給により工業の健全な発達を支える重要なインフラです。近年、サプライチェーンの強靱化に向けた国内立地の需要も高まる中、激甚化する災害等により、大規模な漏水事故等が急増しています。
- こうした、激甚化する災害に備えた施設の強靱化（耐震化・浸水対策・停電対策）、施設の効率的利用を目的とし、以下の事業を実施します。

- (1) 工業用水の豊富低廉な供給を図り、地盤沈下を防止するとともに産業基盤整備を促進し、工業の健全な発達への寄与を目的に工業用水道の整備費の一部を補助します。また、施設の強靱化を促すため、耐震化・浸水対策・停電対策の必要性や経営合理化の取組等について評価が高い事業に一部を補助します。
- (2) 施設の効率的利用による強靱化の加速のため、デジタル技術等、広域化等、民間活用の一體的な推進に向け、その可能性を調査します。

成果目標

- (1) 更新・耐震化等の取組を進める工業用水道事業者を増やすことで、基幹管路の耐震化適合率を令和7年度までに60%以上にすることを目指します。
- (2) 事業モデル構築等についてその可能性を調査し、有用性が確認できれば、令和7年度までにモデル事業3件程度の具体化を目指します。

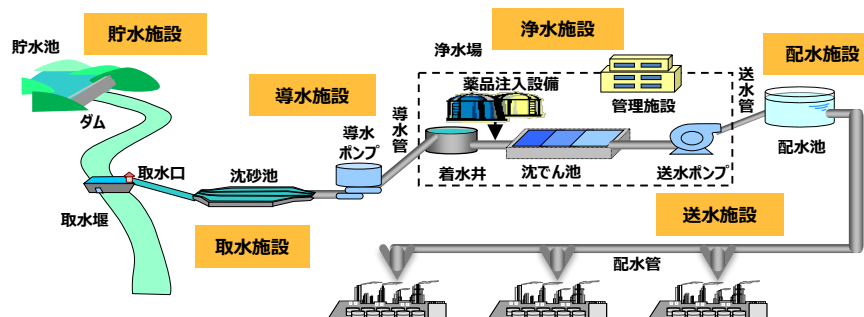
条件（対象者、対象行為、補助率等）



事業イメージ

(1) 工業用水道事業費補助金

- 強靱化の対象となる工業用水道施設（貯水、取水、導水、浄水、送水、配水）の整備に要する費用の一部を補助します。



<施設の強靱化の例>

耐震化



浸水対策



停電対策



(2) 施設の効率的利用のための可能性調査

- 施設の効率的利用による強靱化の加速のため、デジタル技術等、広域化等、民間活用の促進に向け、その可能性を調査します。
- 調査の結果、有用性が確認出来れば、モデル事業の創出に向けた支援を検討します。